

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月24日

千葉県知事 熊谷 俊人 殿

提出者 〒163-6007
住 所 東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
氏 名 大成建設株式会社 東京支店
常務執行役員 支店長 中村 有孝
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 03-5381-5372

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 5 年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	大成建設株式会社 東京支店
事業場の所在地	東京都新宿区西新宿6-8-1(新宿オークタワー)
事業の種類	D06－総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

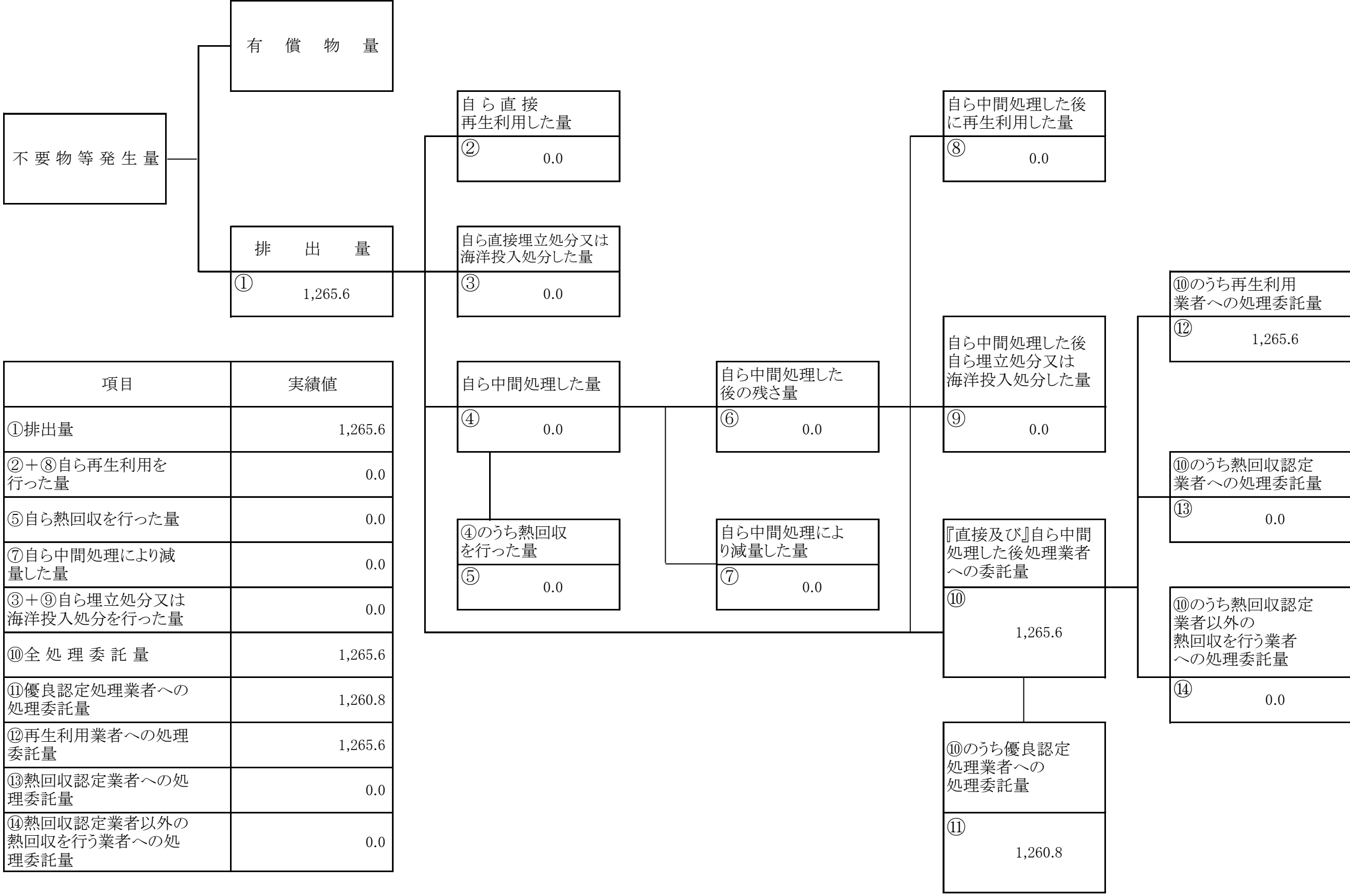
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	4,000.0t	全処理委託量	4,000.0t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		優良認定処理業者への処理委託量	2,200.0t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		再生利用業者への処理委託量	2,180.0t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		認定熱回収業者への処理委託量	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

※事務処理欄

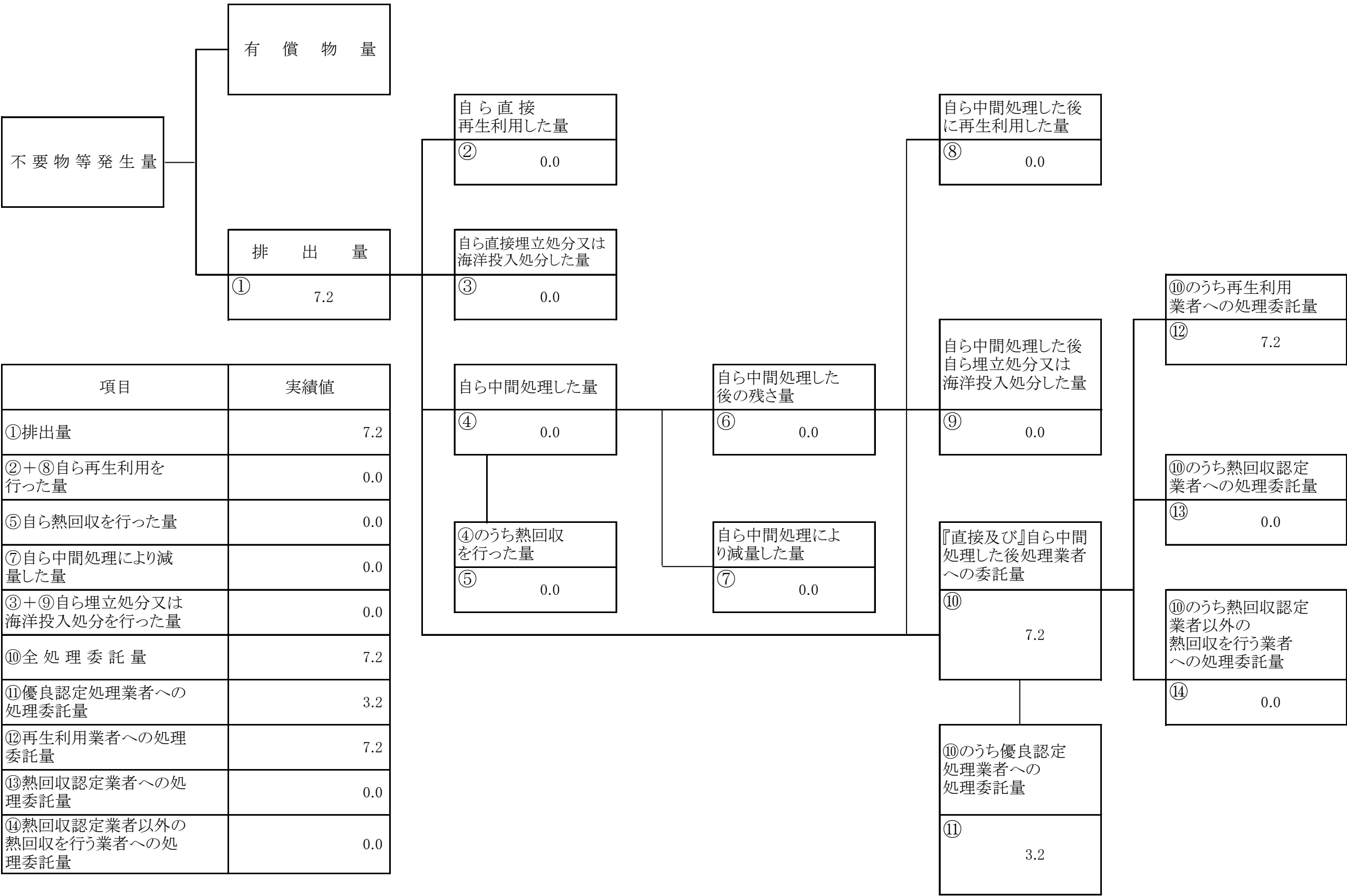
計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら)



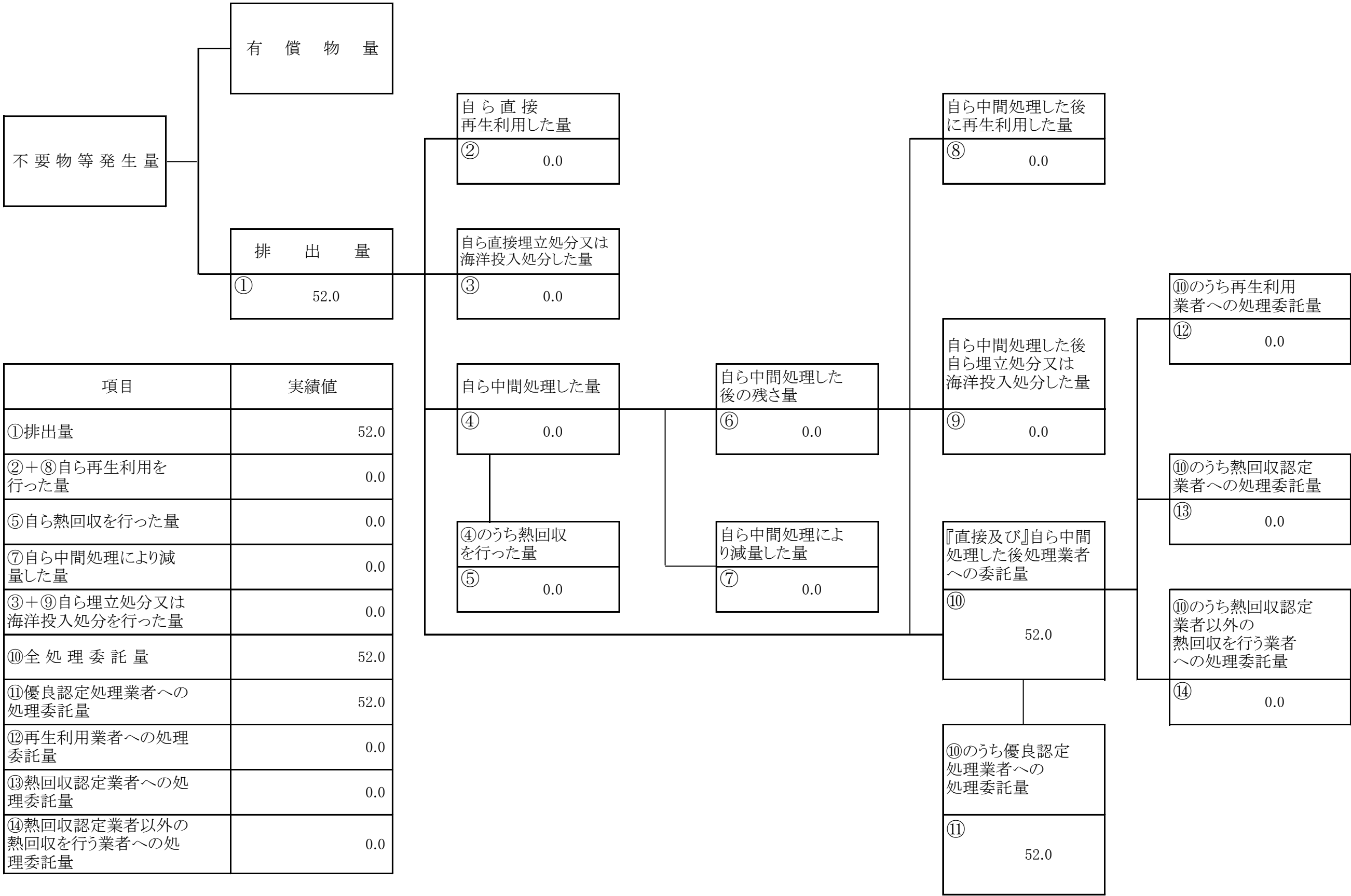
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アスファルト・コンクリートがら)



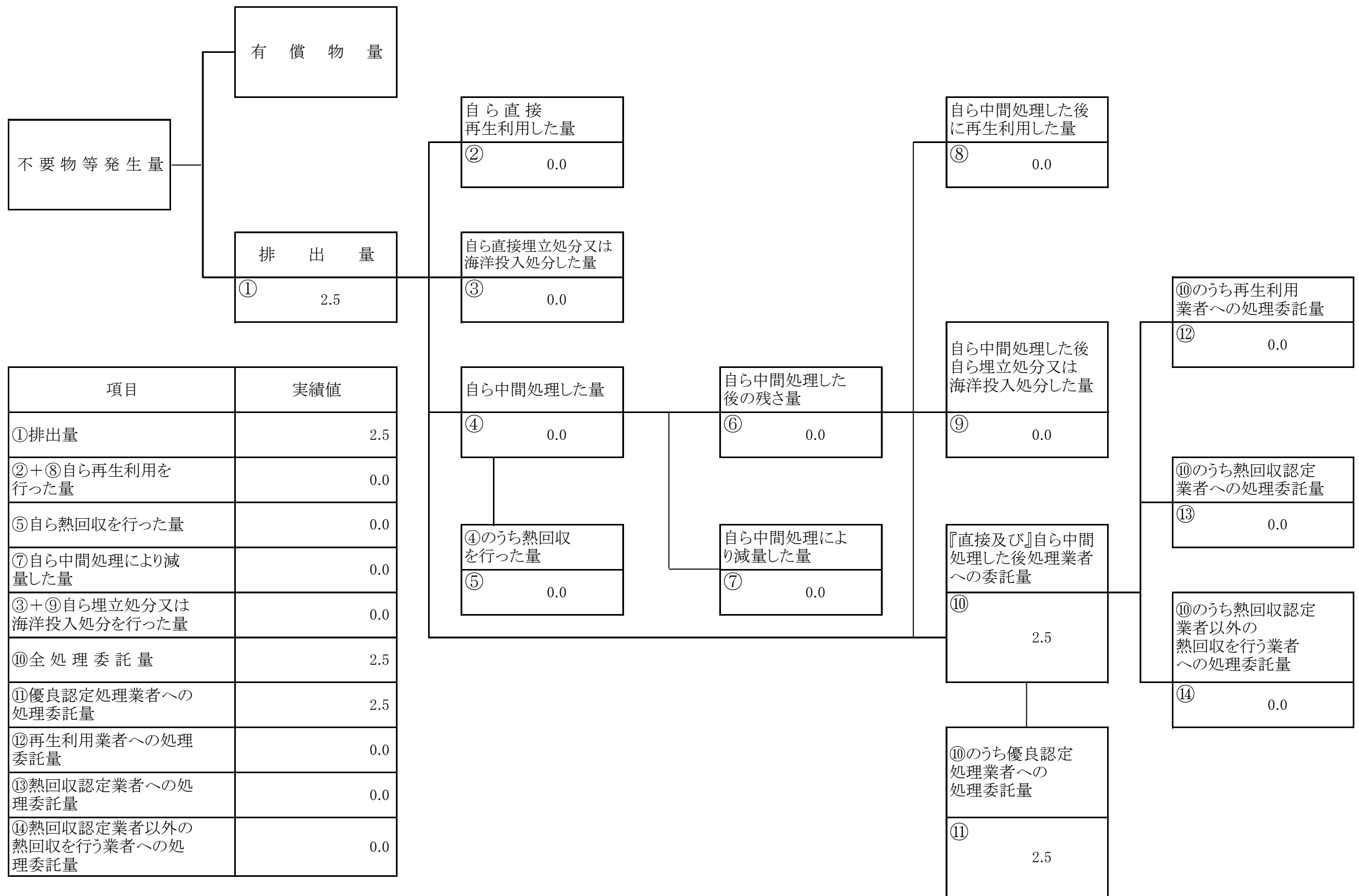
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: その他がれき類)



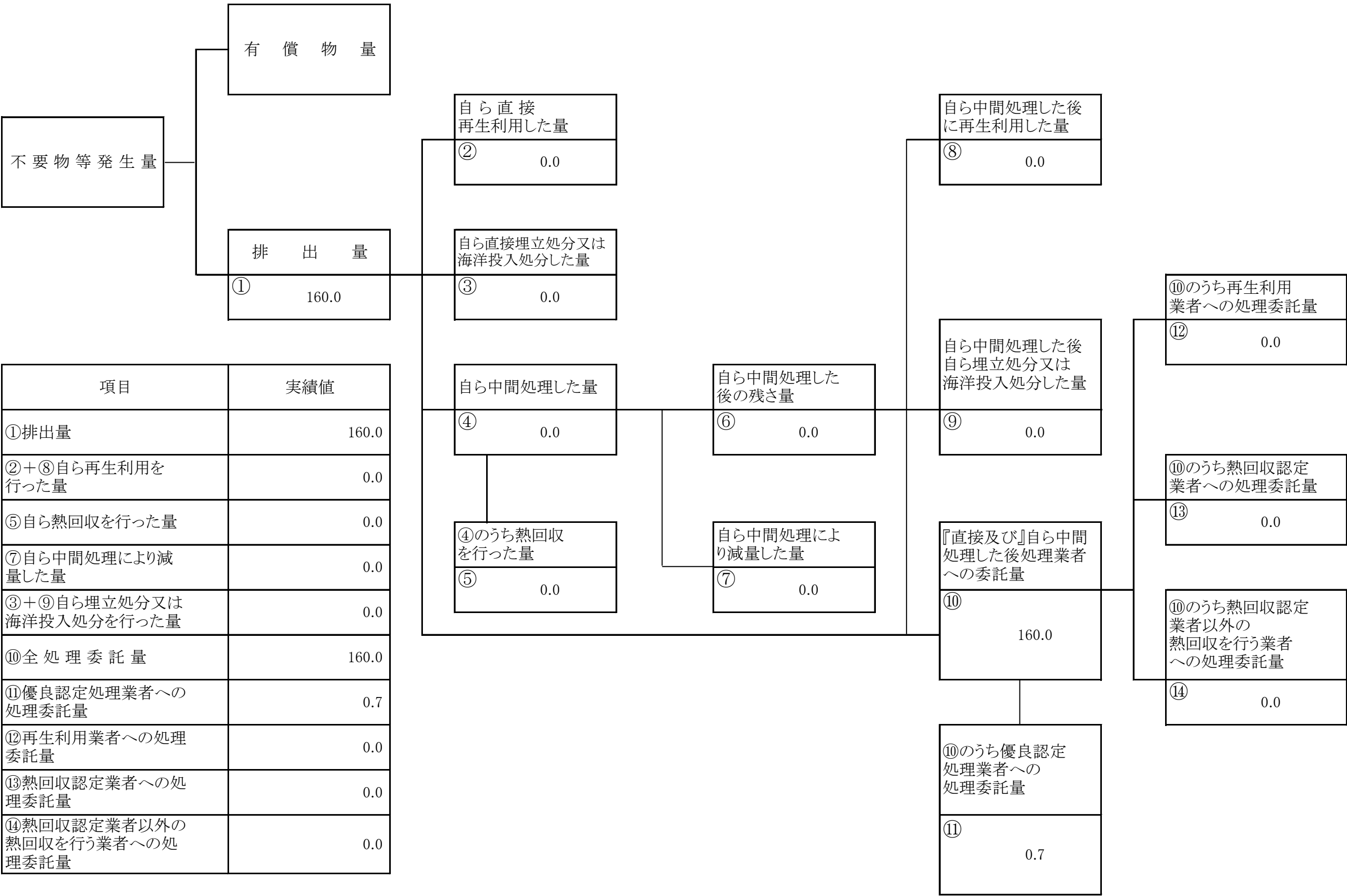
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)



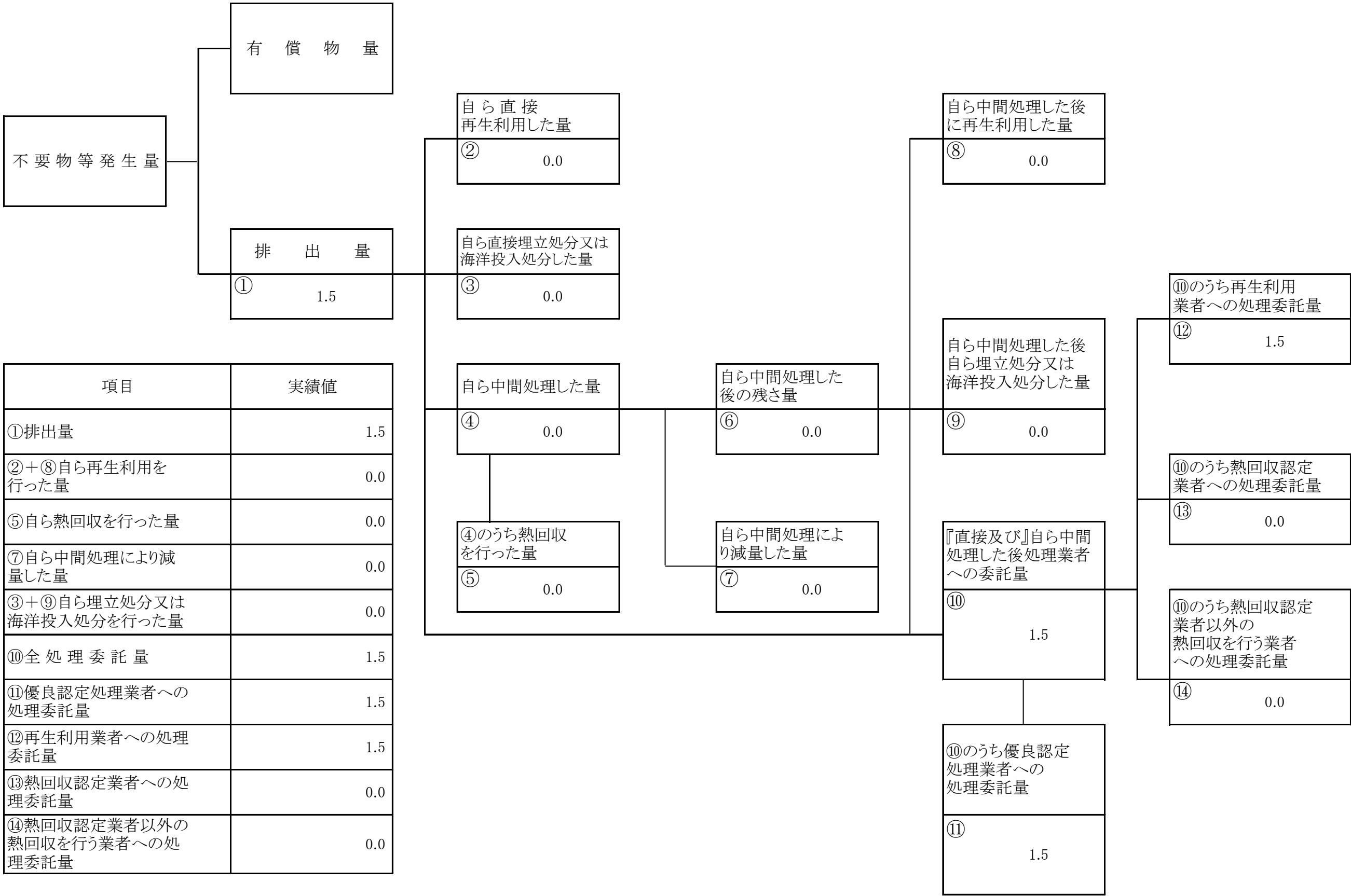
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず及び陶磁器くず)



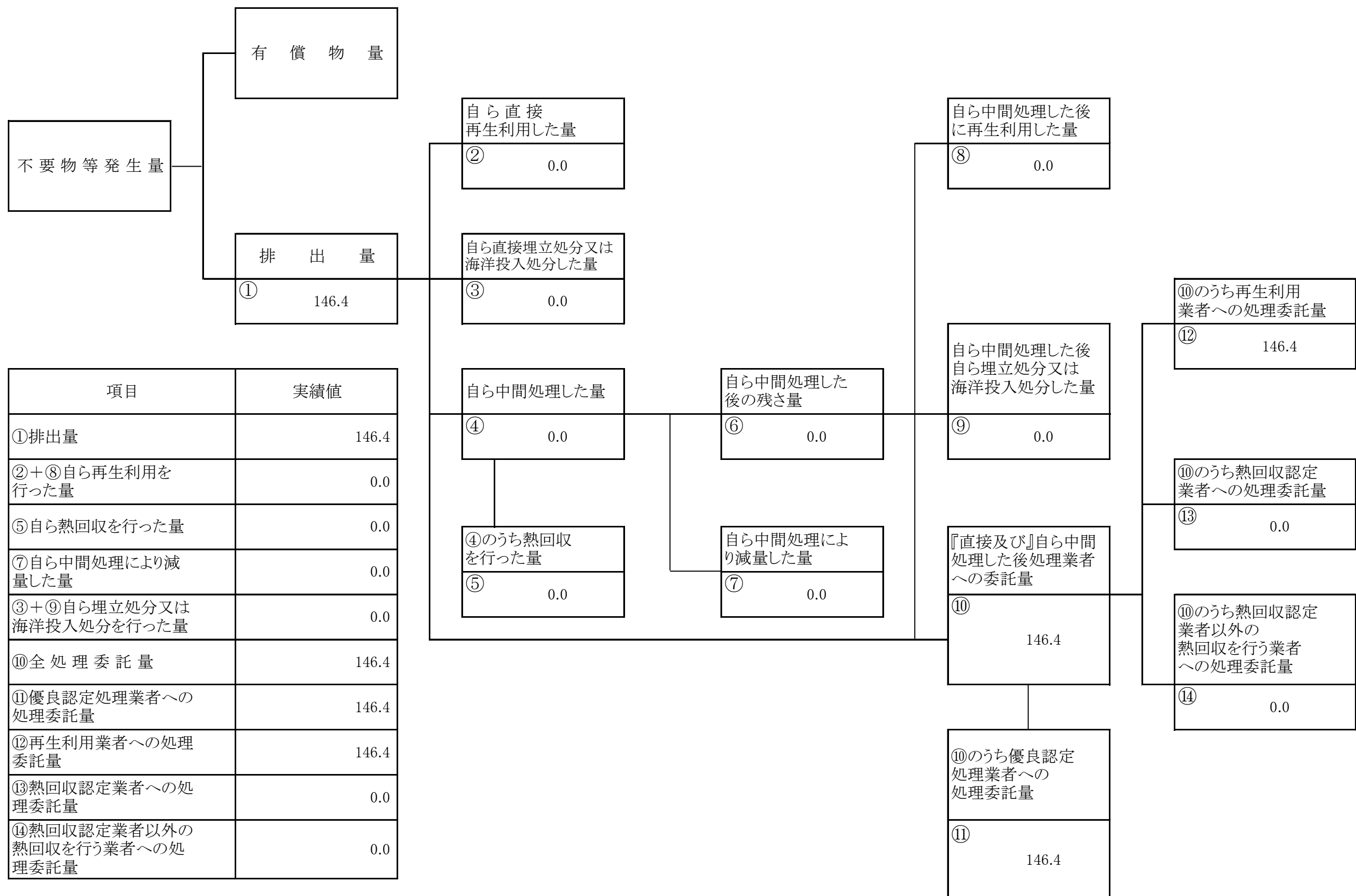
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)



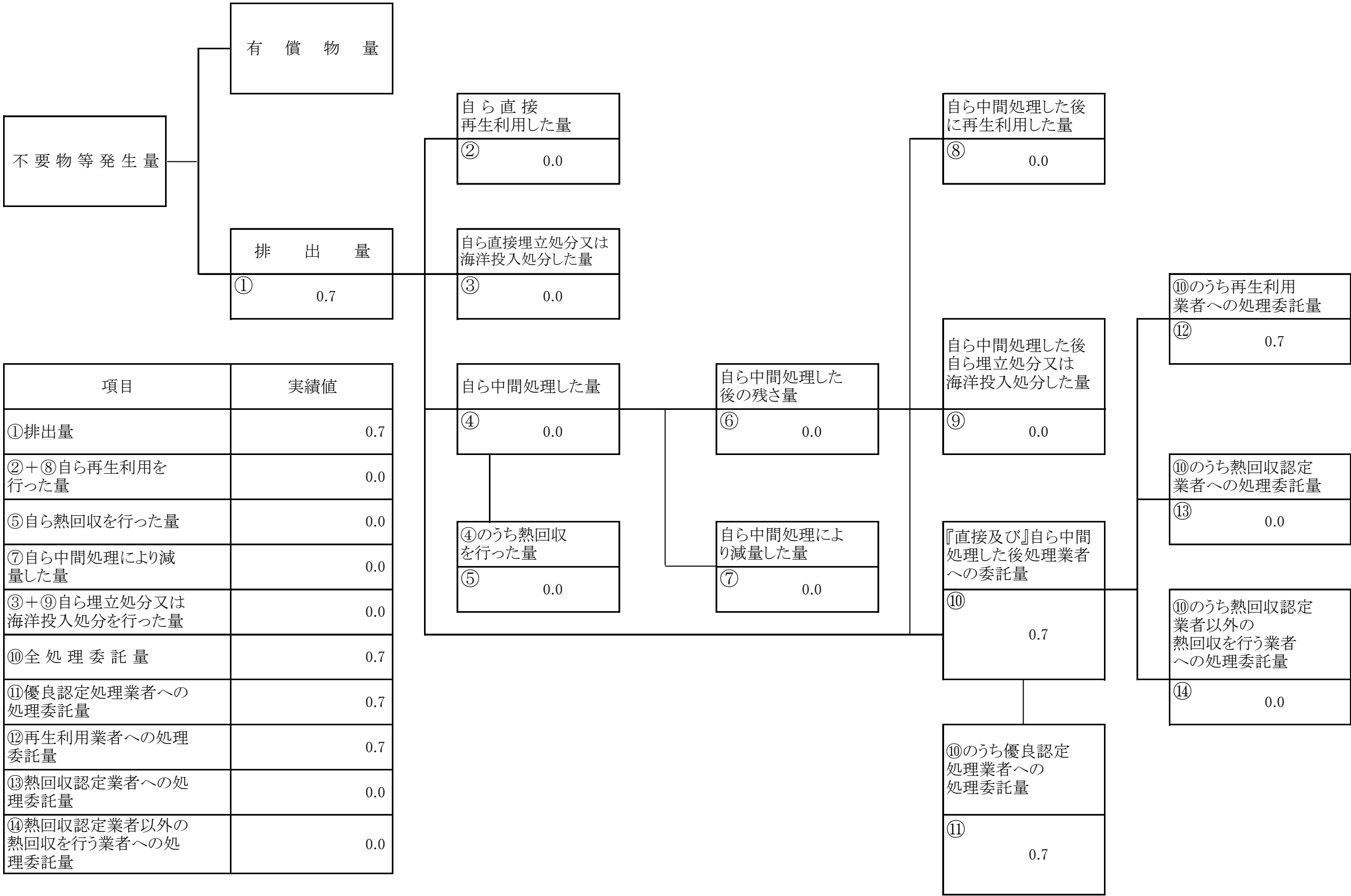
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)



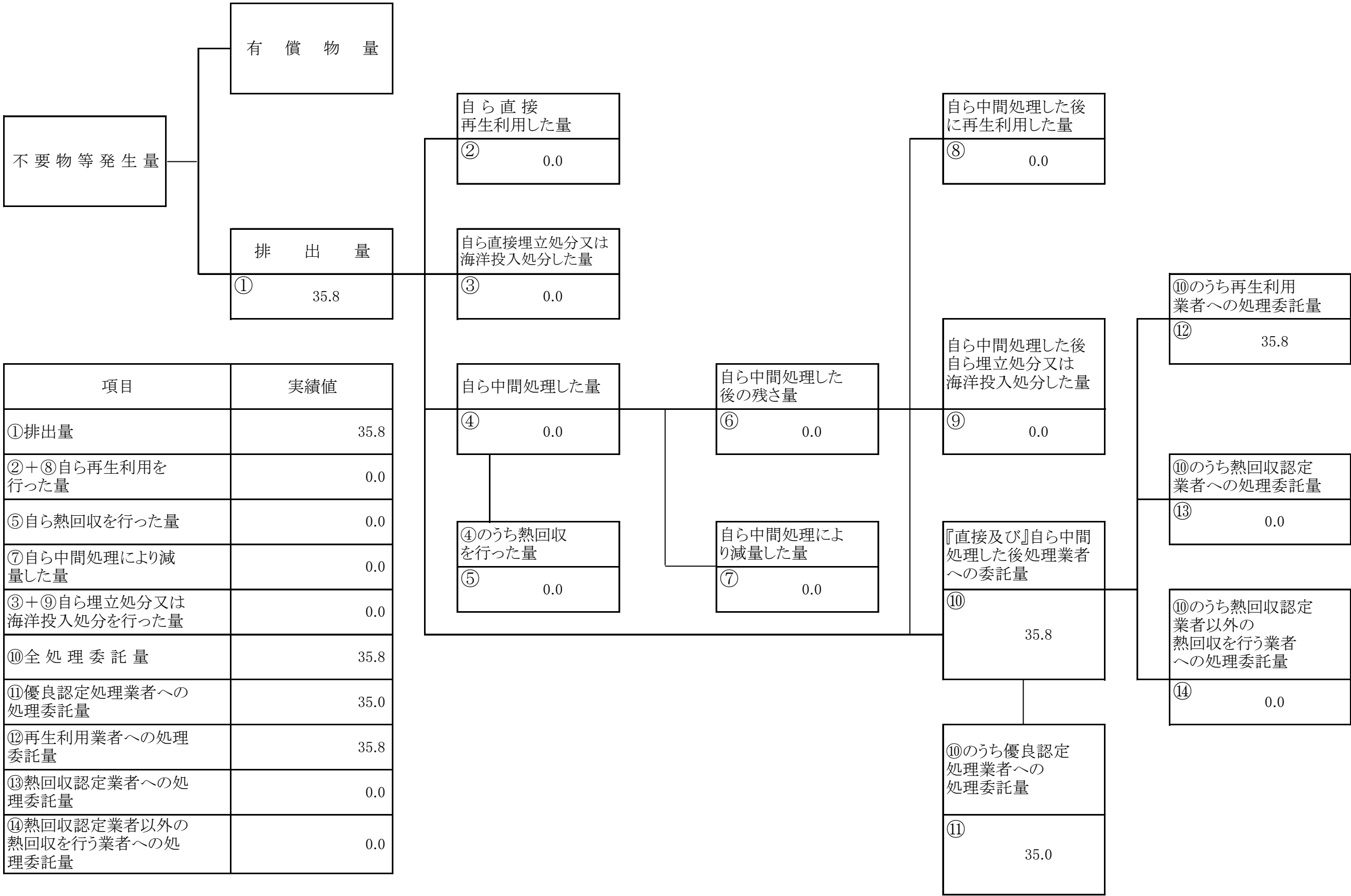
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)



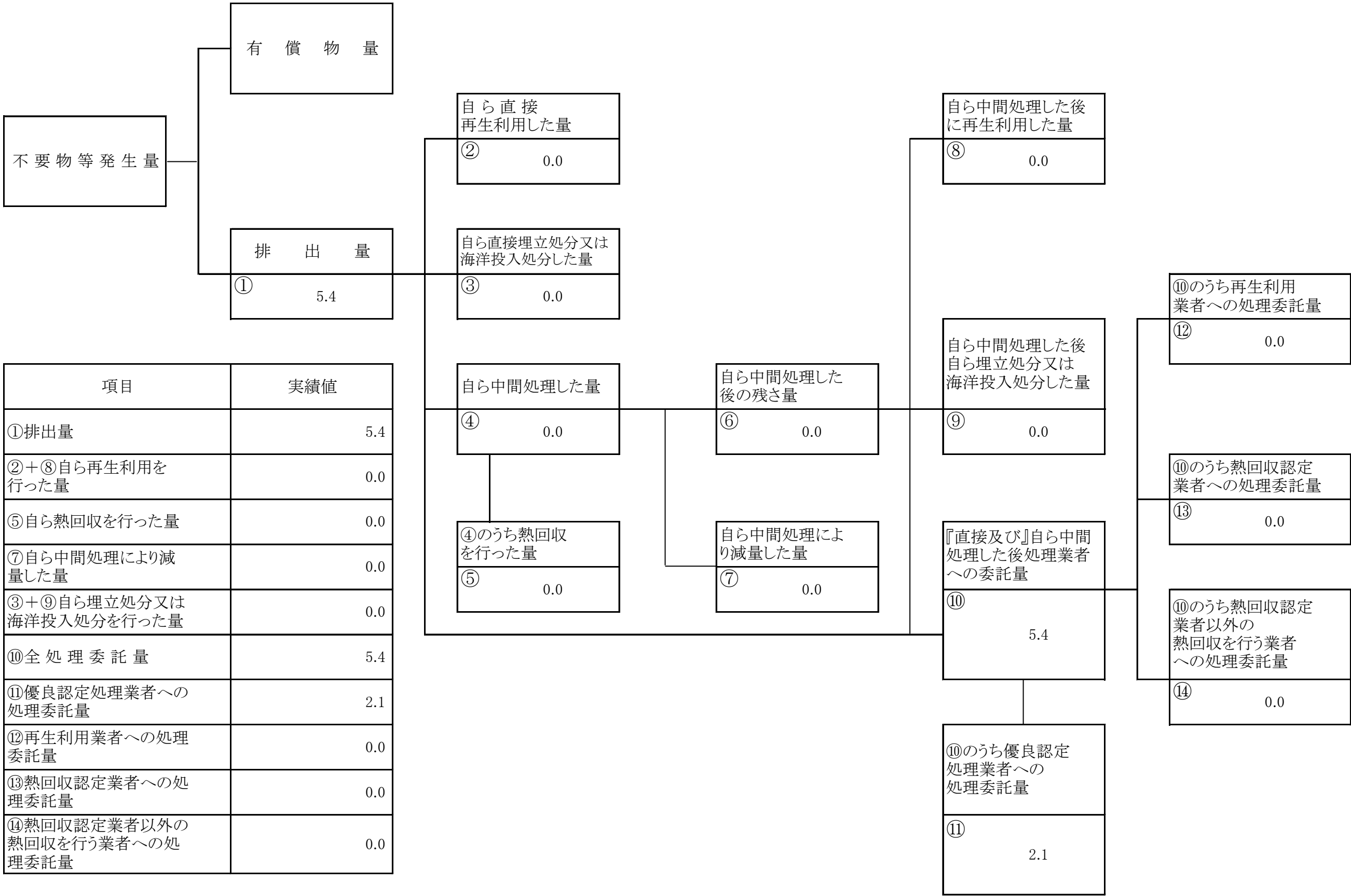
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



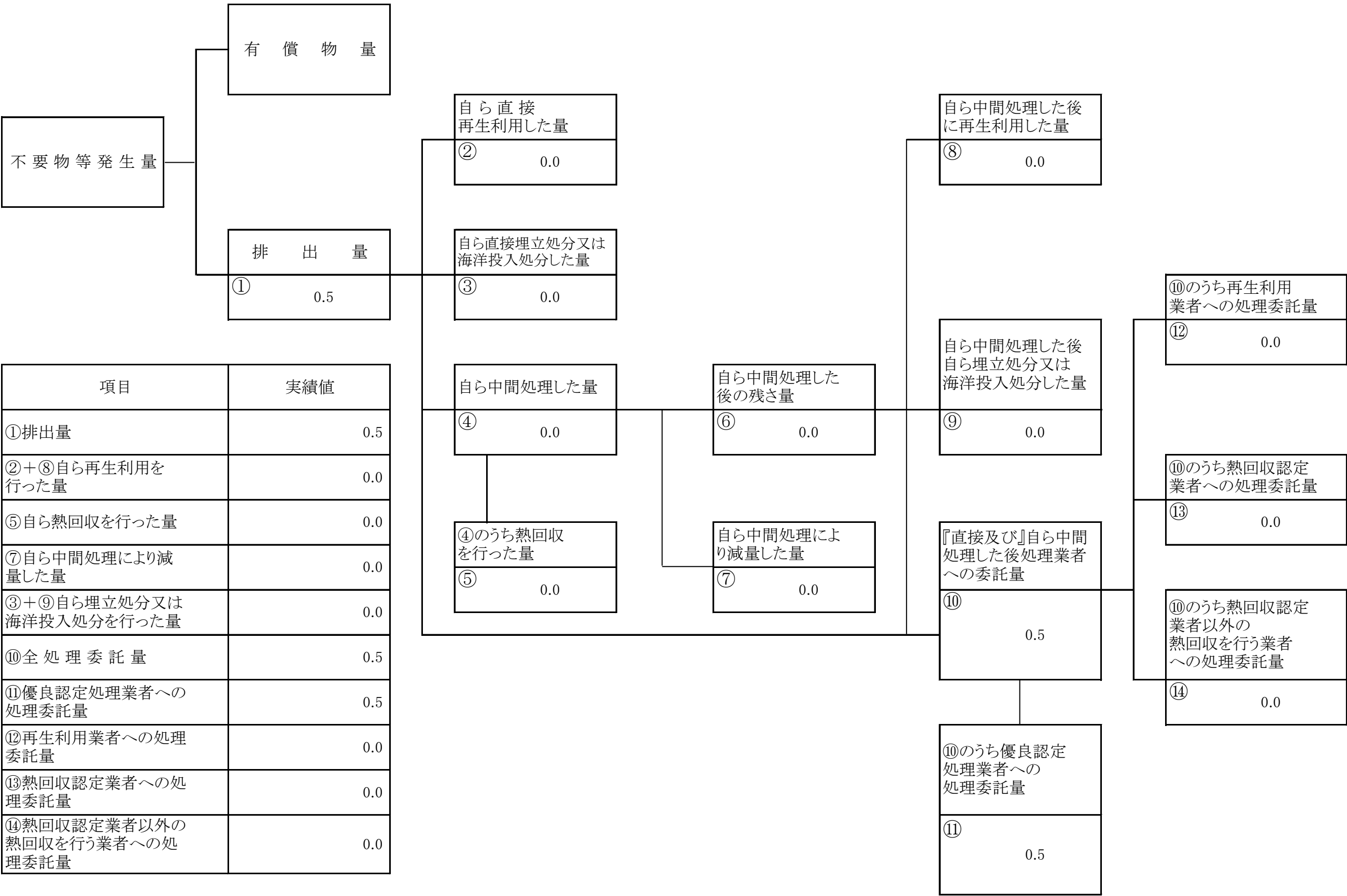
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)



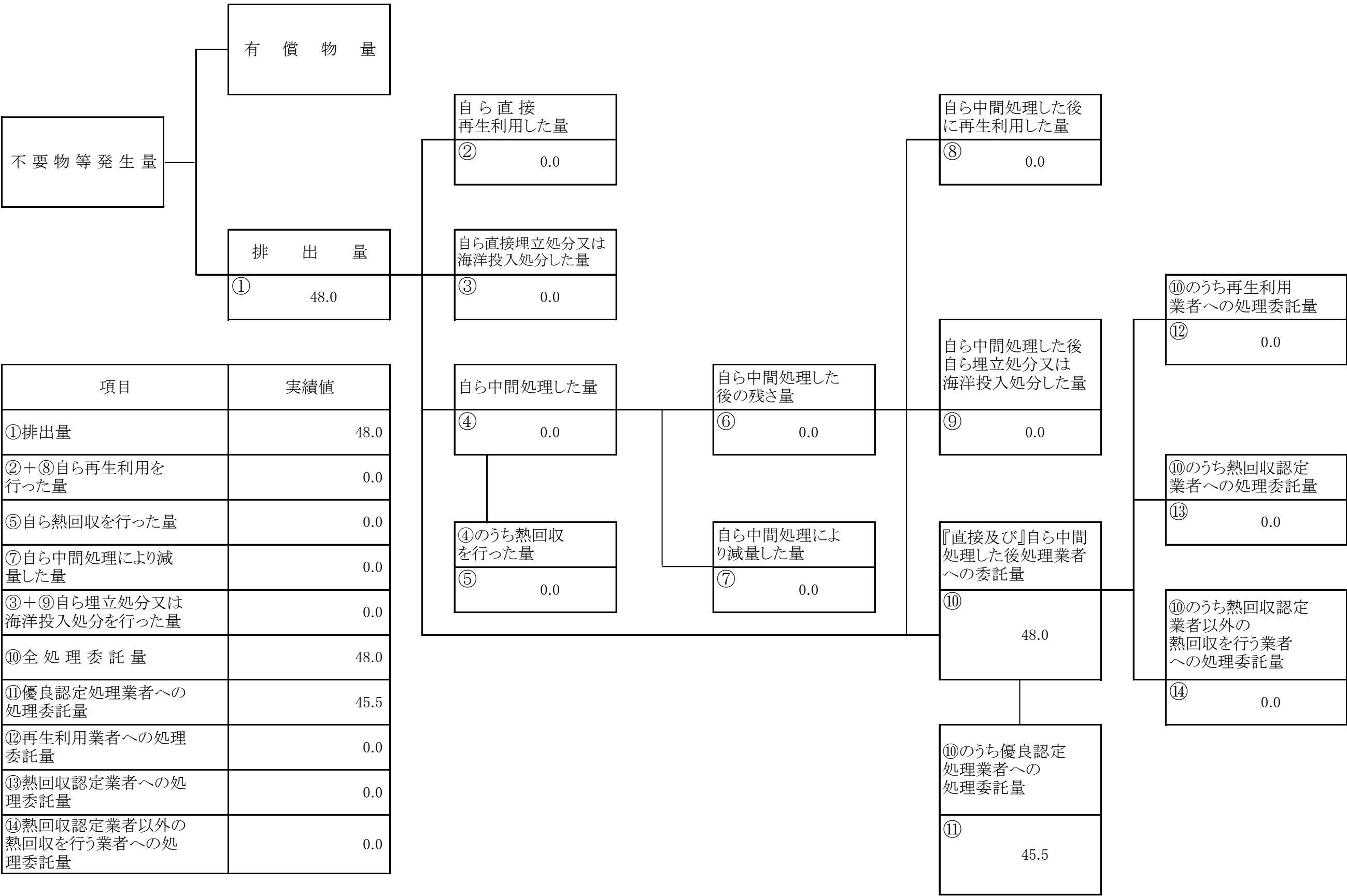
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混廃(管理型含む))



多量排出事業者実績報告一覧
(表示期間:2023年04月～2024年03月)

本部名:土木/建築 支店名:東京 工事部名:指定なし 作業所名:指定なし 科目コード:指定なし
該当工種:指定なし 都道府県:千葉県 政令市:政令市を除く 所轄保健所:指定なし 排出区分:指定なし

産業廃棄物																				単位：（トン）
副産物種類	計画・目標 数値	①	②' -a	②' -b	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩' -a	⑩' -b	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	有価・広 域認定物 売却量
		排出量	自ら処理 (マニフェストあり)	自ら処理 (マニフェストなし)	自ら直接再生 利用した量 (②-a+②-b)	自ら直接埋 立処分又は 海洋投入処 分した量	自ら中間処 理した量	④のうち熱 回収を行っ た量	自ら中間処 理した後の 残さ量	自ら中間処 理により減 量した量	自ら中間処 理した後に 再生利用し た量	自ら中間処 理した後自 ら埋立処分 又は海洋投 入処分した	中間処理量	最終処分量	『直接及 び』自ら中 間処理した 後処理業者 への委託量	⑩のうち優 良認定処理 業者への処 理委託量	⑩のうち再 生利用業者 への処理委 託量	⑩のうち熱 回収認定業 者への処理 委託量	⑩のうち熱 回収認定業 者以外の熱 回収を行う 業者への処	
廃棄物																				
コンクリートがら		1,265.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,265.6	0.0	1,265.6	1,260.8	1,265.6	0.0	0.0	
アスファルト・コンクリートがら		7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.2	0.0	7.2	3.2	7.2	0.0	0.0	
その他がれき類		52.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.0	0.0	52.0	52.0	0.0	0.0	0.0	
廃プラスチック類		2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	0.0	
ガラスくず及び陶磁器くず		160.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	160.0	0.0	160.0	0.7	0.0	0.0	0.0	
金属くず		1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	1.5	1.5	1.5	0.0	0.0	
汚泥		146.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	146.4	0.0	146.4	146.4	146.4	0.0	0.0	
紙くず		0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.7	0.7	0.7	0.0	0.0	
木くず		35.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.8	0.0	35.8	35.0	35.8	0.0	0.0	
廃石膏ボード		5.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	0.0	5.4	2.1	0.0	0.0	0.0	
廃油		0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	
混廃（管理型含む）		48.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.0	0.0	48.0	45.5	0.0	0.0	0.0	
合計	0.0	1,725.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,725.6	0.0	1,725.6	1,550.9	1,457.2	0.0	0.0	0.0

多量排出事業者実績計画一覧
(表示期間:2024年04月～2025年03月)

本部名:土木/建築 支店名:東京 工事部名:指定なし 作業所名:指定なし 科目コード:指定なし
該当工種:指定なし 都道府県:千葉県 政令市:政令市を除く 所轄保健所:指定なし 排出区分:指定なし

産業廃棄物																				単位：（トン）
副産物種類	計画・目標 数値	①	②' -a	②' -b	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩' -a	⑩' -b	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	有価・広域認定物 売却量
		排出量	自ら処理 (マニフェストあり)	自ら処理 (マニフェストなし)	自ら直接再生利用した 量 (②-a+②-b)	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処 理した量	④のうち熱 回収を行っ た量	自ら中間処 理した後の 残さ量	自ら中間処 理により減 量した量	自ら中間処 理した後に 再生利用し た量	自ら中間処 理した後自 ら埋立処分 又は海洋投 入処分した	中間処理量	最終処分量	『直接及び』自ら中 間処理した 後処理業者 への委託量	⑩のうち優 良認定処理 業者への処 理委託量	⑩のうち再 生利用業者 への処理委 託量	⑩のうち熱 回収認定業 者への処理 委託量	⑩のうち熱 回収認定業 者以外の熱 回収を行う 業者への処	
廃棄物																				
コンクリートがら		1,260.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,260.0	0.0	1,260.0	1,250.0	1,260.0	0.0	0.0	
アスファルト・コンクリートがら		7.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	0.0	7.0	3.0	7.0	0.0	0.0	
その他がれき類		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	
廃プラスチック類		2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	
ガラスくず及び陶磁器くず		160.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	160.0	0.0	160.0	1.0	0.0	0.0	0.0	
金属くず		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	
汚泥		145.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	145.0	0.0	145.0	145.0	145.0	0.0	0.0	
紙くず		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	1.0	0.7	0.0	0.0	
木くず		30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0	30.0	30.0	30.0	0.0	0.0	
廃石膏ボード		3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	
廃油		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	
混廃（管理型含む）		40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	40.0	36.0	0.0	0.0	0.0	
合計	0.0	1,700.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,700.0	0.0	1,700.0	1,523.0	1,443.7	0.0	0.0	0.0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。